

表 フィリピンにおける主な食品関連展示会

展示会名	概要	会場の様子（すべてジェトロ撮影）
IFEX Philippines （インターナショナル・フード・ビバレッジ・ アンド・イングリエディエンツ・トレード ショー）	例年5月開催。フィリピン国際貿易センター（CITEM）主催。約50カ国から出展し、約1万人が来場。フィリピン国内の州が独自のブースを組成し、出展する。オンラインプラットフォームを活用したビジネスマッチングも実施している。	
MAFBEX （マニラフード&ビバレッジエキスポ）	例年6月開催。Worldbex Services International主催。476社645ブースが出展し、約5万2,300人が来場。飲料や製菓、フランチャイズなどを含む総合展示会で、料理デモやコンテストも人気だ。マニラ以外にも、セブ、イロイロ、ダバオで開催。	
WOFEX（ワールドフードエキスポ）	例年8月開催。PEP TarsusとInforma Marketsの共催。国内最大規模で、マニラでは2つの会場に分かれて開催。約700社1,300ブースが出展し、7万2,000人超の来場者を誇る。食品からHORECA向け製品まで幅広く網羅している。MAFBEXと同様にセブ、イロイロ、ダバオでも開催。	
AFEX（アジアフードエキスポ）	例年9月開催。193社が506ブースが出展し、約6,200人が来場。食品加工・包装機械、食品原料や香料に強みを持つ企業が多くしているのが特徴。	

（注）出展数や来場者数は、AFEXを除いて2024年実績値。

（出所）各展示会の主催者提供資料を基にジェトロ作成